

広げよう「里親」の輪 presents くども家庭庁委託事業

参加費無料・事前申し込み制

10/3^土

13:30～17:00

リアル開催

オンライン生配信

※オンライン生配信は
第1部、第2部のみです。

里親制度シンポジウムを開催

いま、日本には親と離れて暮らすこどもたちが、約4万2千人います。「里親制度」は、そうしたこどもを自分の家庭に迎え入れ、さまざまなサポートを受けながら育てる制度です。「里親」の輪を広げるため、養育里親・こども当事者たちが制度について語り合います。

会場

ベルサール虎ノ門
(イベントホール)

東京都港区虎ノ門2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー(旧JTビル)2F
「虎ノ門」駅3番出口徒歩4分(東京メトロ銀座線)

募集人数

250人(オンライン視聴者は別)

申し込みはこちらから

<https://que.digital.asahi.com/question/11019727>

申し込み締め切り

- 会場参加のお申し込みは
9月28日(月)23:59
- オンライン視聴の
お申し込みは、
10月2日(金)23:59まで



ご登録いただいたメールアドレス宛てに当オンラインイベントの視聴URLをお送りいたします。
※インターネット環境はご自身でご用意ください。
※参加は無料ですが、通信料などはご自身でご負担ください。

■問い合わせ先

satooya@info-event-jimukyoku.jp

【個人情報の取り扱いについて】

お客様の個人情報は、株式会社朝日新聞社(以下「当社」)が取得し、以下の目的で利用します。●広げよう「里親」の輪 presents 里親制度シンポジウムの運営およびご連絡、広報物の送付、そのほか、取り扱いの詳細および個人情報の請求方法等は、法令および当社「プライバシーポリシー」(<https://www.asahi.com/corporate/privacy-portal/privacypolicy/>)に従って適切に取り扱います。詳細はプライバシーポリシーの「個人情報を守る取り組み」「お客様の個人情報に関するお手続き」をご確認ください。

第1部【13:30～14:15】

里親さんの思い

養育里親である2組のご夫婦に、こどもと暮らす喜びや楽しさ、仕事と育児の両立や初めての子育て、里親特有の悩みなどをどのように乗り越えてきたか、さまざまな思いを語っていただきます。



■森田陽一さん(左)

■森田恭子さん(右)

2017年に里親登録を完了し、19年に当時5歳の女の子を委託された。先輩里親にさまざまなサポートを受けながら子育て中。



■三武鉄也さん(左)

■三武洋子さん(右)

2023年に当時2歳の女の子を迎え入れ、共働きで育児と仕事の両立に、日々奮闘中。

第2部【14:20～15:05】

こどもの思い

里親家庭で育った当事者2人に、里親との思い出や現在の交流について語っていただき、里親家庭で暮らすことがこどもにどんな意味があるのかを有識者と一緒に考えていきます。

ファシリテーター



■多母髪大気さん

両親が薬物依存症だったため生後すぐに乳児院へ。生まれつきの脳性まひがある。乳児院の職員さんが週末里親という形で支えてくれた。



■坂本皓一さん

幼少期からの父親の虐待が原因で中学3年から高校卒業まで里親家庭で暮らす。現在大学4年生。今年度よりフォスターユースの会の会長を務める。



■塩谷隼平さん

東洋学園大学人間科学部教授。臨床心理士。公認心理師。大学教員の傍ら、長年、児童養護施設で心理職としてこどもの支援にかかわる。

会場参加の方のみ

第3部【15:20～17:00】

映画
上映会

〈劇場版〉赤毛のアン ～グリーンゲブブルズへの道～

世界中で今なお愛され続けている、ルーシー・モード・モンゴメリ原作『赤毛のアン』。日本で制作されたアニメシリーズ全50話のうちの1～6話を再編集した劇場版『赤毛のアン～グリーンゲブブルズへの道～』をご覧ください。孤児院で育ったアンが、里親であるマッシュウとマリラに出会い自分の居場所を見つけていくまでが描かれています。

© NIPPON ANIMATION CO., LTD.
"Anne of Green Gables"™AGGLA

